

令和5年10月6日（金）

## コロナで延期の鹿児島県国体、いよいよ明日開会式

新型コロナウイルスの影響で、2020年の開催を断念した鹿児島県での国体（国民体育大会）は、2023年に延期され開催されることが決まりました。

国体は都道府県の持ち回りで毎年行われ、2020年の10月に鹿児島県で開催されることになっていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、2020年の開催を断念し延期されました。

具体的には、日本スポーツ協会と、国体の後に全国障害者スポーツ大会を開く日本障がい者スポーツ協会、スポーツ庁、そして鹿児島県の4者のトップによる会議が東京都内で開かれ、鹿児島県での開催年を2023年にすることを決めました。

これに伴い、2023年に内定していた佐賀県と2024年に内定していた滋賀県での開催は、それぞれ1年延期され、その先の候補地での開催も1年ずつ延期されることになりました。

国体の本大会の延期は鹿児島国体が初めてです。本来2023年から「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」と名称変更される予定でしたが、今回の鹿児島大会は「特別大会」として開催されます。

その国体が、いよいよ明日開会式を迎えます。開会式と閉会式は、鹿児島市の白波スタジアムで開かれ、開会式では、鹿児島出身で歌手の長渕剛さんが出演することになりました。オープニングプログラムの司会はタレントの恵俊彰さんが務めるほか、俳優の榎木孝明さんや迫田孝也さんが出演します。

さらに、大会の閉会式では、鹿児島市出身で、北京オリンピック競泳銅メダリストであるタレントの宮下純一さんが出演します。喜入中学校の校長である私は、他の学校の校長先生方と、燃ゆる感動かごしま国体の開会式に参加してきます。そして、その感動を可能な限り皆さんに伝えたいと思います。皆さんも、国体に向けてのぼり旗を作成したり、会場を彩る花を育てたりして協力してくれました。開会式を経て、可能な範囲で観戦したり、テレビやラジオ、ネット配信等を通して応援したりしてください。そして、感動を肌身で感じて、今後の燃える人生に活かしてください。